



地方防衛局



2025年度
採用パンフレット

地方防衛局の所在地・管轄区域

地方防衛局は、防衛省の機関の1つで全国の主要都市に所在しています。勤務する場所はいずれも各地方の都市部にある合同庁舎の中で、他のフロアには他省庁の機関が入っています。

九州防衛局(福岡市)



◎九州防衛局

- 佐世保防衛事務所
- 別府防衛事務所
- 長崎防衛支局
- 熊本防衛支局
- 宮崎防衛事務所
- 鹿児島防衛事務所

(管轄区域)

福岡県 佐賀県 長崎県
熊本県 大分県 宮崎県
鹿児島県

JR九州・JR西日本・福岡市地下鉄等

博多駅から徒歩**5**分

博多や天神へのアクセスが良く、仕事終わりに買い物もできます。
昼食は毎日多種のお弁当の販売があり、350円からとお財布に優しいです♪

中国四国防衛局(広島市)



◎中国四国防衛局

- 美保防衛事務所
- 津山防衛事務所
- 玉野防衛事務所
- 岩国防衛事務所
- 高松防衛事務所

(管轄区域)

鳥取県 島根県
岡山県 広島県
山口県 徳島県
香川県 愛媛県
高知県

アストラムライン県庁駅前から徒歩**9**分
広島駅からも**徒歩圏内**！

近くに商業施設、プロ野球の球場、サッカー場、美術館などがあり、アフターファイブを充実させることができます。

沖縄防衛局(嘉手納町)



沖縄防衛局本局
(嘉手納庁舎)

◎沖縄防衛局

- 名護防衛事務所
- ・那覇出張所
- ・金武出張所

(管轄区域)
沖縄県

庁舎6階から見える青い海と青い空が綺麗です！
また、徒歩数分の距離にスーパーや銀行等が揃っていて便利です。

近畿中部防衛局(大阪市)



近畿中部防衛局本局
(大阪合同庁舎第2号館)

◎近畿中部防衛局

- 小松防衛事務所
- 京都防衛事務所
- 舞鶴防衛事務所

(管轄区域)

富山県 石川県
福井県 滋賀県
京都府 大阪府
兵庫県 奈良県
和歌山県

Osaka Metro谷町線・中央線

谷町四丁目駅から徒歩**1**分

職場の周りにはチェーン店から個人店まで美味しいお店が多いので食に困りません！大阪城が近く、昼休みや仕事終わりに城周辺をランニングしている職員もいます。

東海防衛支局(名古屋市)



◎東海防衛支局

- 岐阜防衛事務所
- (管轄区域)
岐阜県 愛知県
三重県

名古屋市営地下鉄名城線

名古屋城駅から徒歩**3**分

名古屋駅や栄駅が近いので、仕事終わりに美味しいご飯を食べたり、映画を観に行ったりすることができます！

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から中央と各地方を単位としたブロック型人事管理を行うことで、転勤や単身赴任を削減しています。概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でもブロック内が基本となります。ただし、本人の適性や希望に応じ中央機関で勤務することも可能です。

東北防衛局(仙台市)



◎東北防衛局

- 三沢防衛事務所
- 郡山防衛事務所

(管轄区域)

青森県 岩手県 宮城県
秋田県 山形県 福島県

仙石線榴ヶ岡駅から徒歩**10分**

庁舎の向かいにある榴ヶ岡公園は、春になると桜が一面に咲き誇り、県内随一のお花見スポットとしてたくさんの人で賑わいます。昼休みに屋台で団子を買って花見をしながらお昼を食べたりもできます！

徒歩10分ほどで楽天球場へ行けるので課業後に野球観戦ができます！

北海道防衛局(札幌市)



◎北海道防衛局

- 千歳防衛事務所
- 帯広防衛支局

(管轄区域)
北海道

札幌市営地下鉄東西線

西11丁目駅から徒歩**2分**

大通公園が目の前にあり、「さっぽろ雪まつり」や「さっぽろオータムフェスト」など、季節ごとにさまざまなイベントが開催されているので、仕事終わりに参加しやすい環境です。また、近くにおいしいお店も多いため、ランチにも困りません！

南関東防衛局(横浜市)



◎南関東防衛局

- 横須賀防衛事務所
- 座間防衛事務所
- 吉田防衛事務所
- 浜松防衛事務所
- 富士防衛事務所

(管轄区域)

神奈川県 山梨県 静岡県

みなとみらい線

馬車道駅から徒歩**1分**

元町中華街やみなとみらいが近くにあり、食べ物と遊ぶ場所には困りません！直通で渋谷にも行けるため、仕事終わりでも気軽に都心まで出られます。

北関東防衛局(さいたま市)



(管轄区域)

茨城県 栃木県
群馬県 埼玉県
千葉県 東京都
新潟県 長野県

◎北関東防衛局

- 百里防衛事務所
- 宇都宮防衛事務所
- 前橋防衛事務所
- 千葉防衛事務所
- 横田防衛事務所
- 新潟防衛事務所

・小笠原出張所

JR宇都宮線・高崎線・京浜東北線

さいたま新都心駅から徒歩**5分**

庁舎から徒歩5分にあるけやき広場では、季節ごとに変わるイベントが開催され、仕事終わりに同僚と遊びに行くことができます！また、近くにあるせせらぎの丘は、一息つきたいときにぴったりの場所です。

地方防衛局の役割・組織

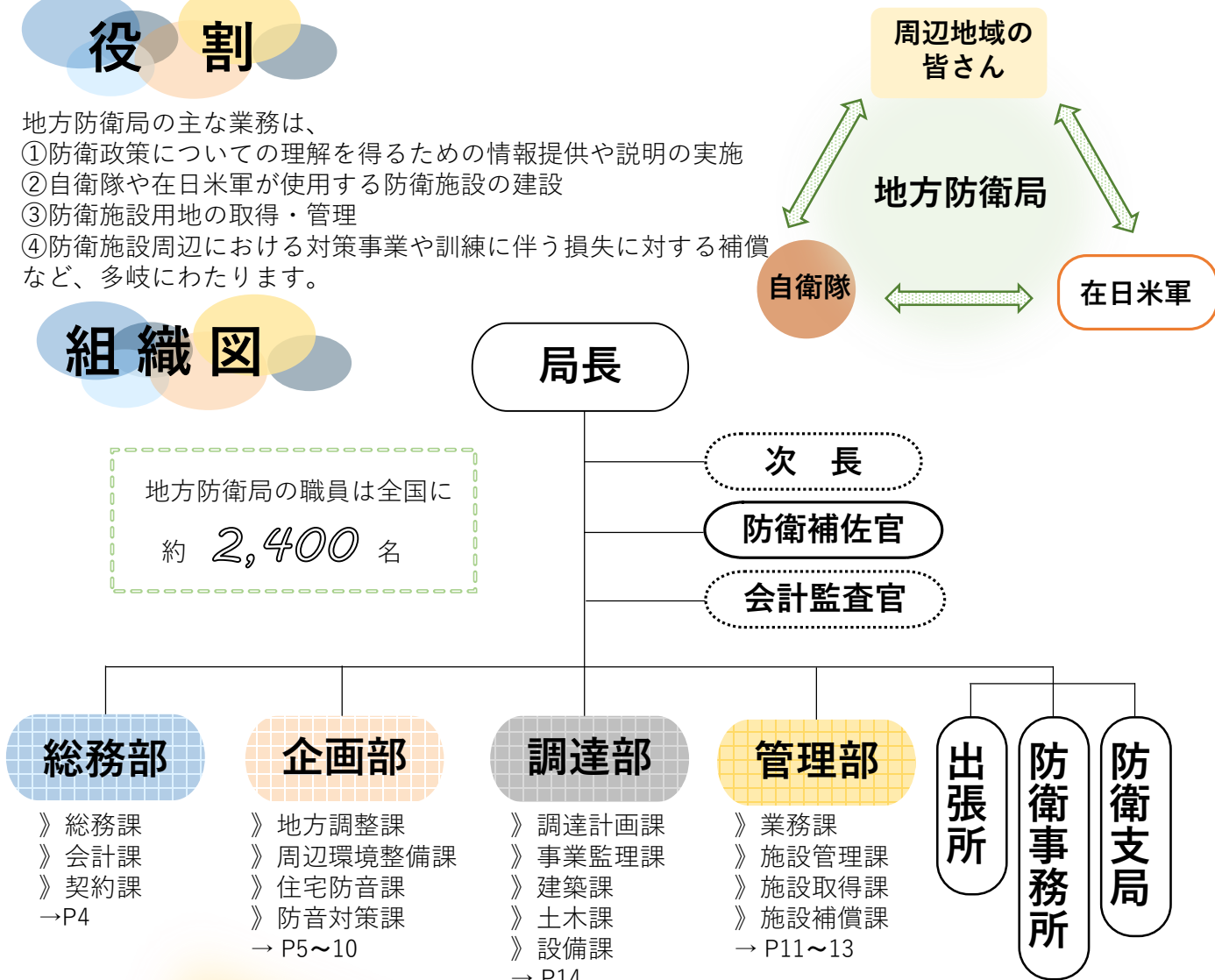
役割

地方防衛局の主な業務は、

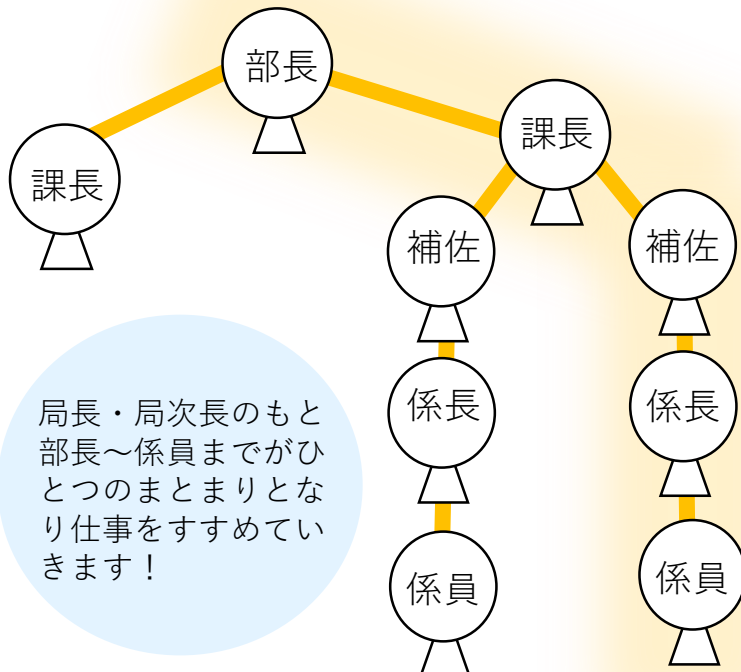
- ①防衛政策についての理解を得るための情報提供や説明の実施
- ②自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設
- ③防衛施設用地の取得・管理
- ④防衛施設周辺における対策事業や訓練に伴う損失に対する補償など、多岐にわたります。

組織図

地方防衛局の職員は全国に
約 **2,400** 名



※各地方防衛局によって組織の編成は若干異なります。



? 防衛事務所とは?

比較的規模の大きい基地・駐屯地等が所在する近隣に防衛事務所があります。地元との連絡調整等を行っています。

ひとつの「部」には、いくつかの「課」があり、その中にいくつかの「係」があります。入省後はまず「係員」として勤務します。キャリアパスの詳細は15、16ページへ→

総務部

総務課

総務課は防衛局の代表窓口として、局内の総合的な調整、職員の採用・人事管理、福利厚生、文書管理、情報公開、報道対応等の業務を行い、局全体のバックアップをしています。

会計課

経費の予算・決算、職員の給与計算・支給、業務に必要な物品の取得・管理、経費の支出に関する審査や職員の宿舍の管理等を行っています。

契約課

各防衛局の管轄区域内に所在する防衛施設の建設工事等に対する入札・契約に関する業務のほか、入札に参加する業者の参加資格審査などの業務を行っています。

◎現在の業務内容

主に職員の採用に関する業務に携わっています。業務説明会の開催やSNSでの情報発信に向けた準備などを行っており、採用活動を行う中で、学生の方々と接する機会も多く、良い刺激を受けながら仕事をしています。

◎地方防衛局のおすすめポイント

若手職員でも様々な仕事に挑戦させてもらえるところです。私は採用担当として、大学や専門学校の方と説明会の実施に向けた打ち合わせをしたり、説明会において学生の皆さんの前で防衛省の仕事についてお話しする説明役を担当したりしました。様々な経験をすることで、自分自身の成長を感じながら働くことができています。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

出張が多いところです。地域と自衛隊、在日米軍を繋ぐ役割を担う地方防衛局は、管内の防衛施設やその周辺地域に出張することがよくあります。普段はなかなか入れない航空自衛隊の基地や陸上自衛隊の駐屯地に行くことができるのも地方防衛局で勤務する職員の特権です！

◎職場の雰囲気

穏やかな雰囲気です。仕事で分からないことがあれば相談しやすい環境で、上司が優しく丁寧に教えてくださいます。休憩中には趣味や家族の話などをして楽しく過ごしています。

★出張頻度

6月～8月に約5回

業務説明会や採用面接のため、近隣の専門学校や航空自衛隊の基地、陸上自衛隊の駐屯地へ出張をしました。



(所 属) 東海防衛支局総務課人事係
(採用試験名) 一般職(大卒程度) 行政
2022年入省

★繁忙期

6～8月

官庁訪問や業務説明会などの採用に向けた活動が多く、通常よりも忙しくなります。

◎現在の業務内容

毎月の給与や賞与の計算と支給、年末調整に係る事務など、主に職員の給与の支払いに関する業務を行っています。日々の業務ではシステムを使用するのでなかなか慣れない作業もありますが、周りの職員と協力しつつ責任感を持って職務にあたっています。

◎職場の雰囲気

公務員ということもあり堅い組織なのかと思っていましたが、実際に働いてみると職員同士のコミュニケーションも多く明るい職場であったことに驚きました。周りの方々はとても優しく接してくれて、分からないことがあっても助言を求めやすい環境です。数か月に一度若手職員でフットサル大会も開催されており、リフレッシュしやすい環境でもあります。

◎地方防衛局のおすすめポイント

陸海空の自衛隊に比べると地方防衛局は主要都市に位置しているので、都心部へのアクセスが良く、平日でも仕事終わりに遊びに行けることです。近畿中部防衛局は駅から徒歩1分とアクセスが良く、職場の周りにはチェーン店から個人店まで美味しいお店が多いので食には困りません！

★出張頻度

今の業務は局内での調整が主なので基本的に出張はありませんが、局内の多くの人と関わることができて楽しく働いています。

★繁忙期

12月

年末は、通常の給与業務に加えて、年末調整の取りまとめやボーナスの支払い等があるため他の月に比べると少し忙しいですが、その分年末年始休暇でリフレッシュできました。



(所 属) 近畿中部防衛局総務部
会計課会計係
(採用試験名) 一般職(大卒程度) 行政
2023入省

★休暇

2023年の年休取得日数： 11日

夏季休暇では島根県に旅行へ行きました！周りの先輩方も積極的に休暇を取得されるので、職場として休暇を取得しやすい雰囲気だと思います。

企画部

地方調整課

地元調整

自衛隊の部隊新編、新たな装備品の配備や訓練などの地域への影響が大きい事業を円滑に実施することができるように関係機関と調整・連携し、地方公共団体や地域住民に対して説明や連絡調整をしています。

自衛隊や在日米軍の訓練の際には関係機関・地方公共団体への情報提供や報道対応のほか、実施する部隊に対して、通訳や物資の調達等様々な支援業務を行っています。

関係部隊との調整



地方公共団体への説明



自衛隊や在日米軍の活動には
地元の理解が欠かせません

訓練の実施



装備品の配備



地方協力確保業務

防衛問題セミナー等において、防衛政策や自衛隊の活動等について理解を得るため、市民の方々と地方公共団体へ広く情報提供や説明を行っています。また、米軍基地の周辺住民の方々と在日米軍人・軍属及びその家族との信頼関係を築くため、スポーツ大会や文化体験などの日米交流事業を企画・開催しています。



防衛問題セミナーの企画・開催



日米交流事業の企画・開催



防衛白書説明

各種事態への対応

地方防衛局では災害などの各種事態に対応するため、実際の状況を想定した対処訓練を局内で実施しているほか、事態に即した対応要領の策定などを行っています。

また、実際に大規模災害が発生した場合には地方公共団体に設置される災害対策本部に連絡要員を派遣し、自治体、警察、消防などと情報を共有します。





(所 属) 東北防衛局企画部
地方調整課環境対策室
(採用試験名) 一般職 (大卒程度) 行政
2018年入省

★出張頻度

月1くらい

米軍基地など普段立ち入れない施設に入れるのが魅力です！

★休暇

2023年の年休取得日数：18日

道が混雑しない平日にバイクで遠出してリフレッシュしたりなど、自分の好きなことに休暇を使えます。

◎現在の業務内容

私は環境対策室に所属しています。私の班では環境分野における地域社会との調和を図る取組など、環境に関する様々な業務を行っています。

防衛省なのに環境対策？と思われるかもしれませんが、近年、この問題に対する意識と関心はますます高まってきており、報道や国会等でも頻繁に取り上げられております。そのため、環境問題への対応は米軍・自衛隊にとって重要な業務の一つであり、地元の方々の生活に密着する重要な課題です。そのため、今年度は上司と連携しながら、地元の方々の不安を軽減できるよう、丁寧な連絡調整や発注業務などを行いました。地元調整は人と人との関係が重要なため、信頼される防衛局職員になれるよう今後も努力していきます！

◎志望動機

国防には日頃からの国と地方公共団体とのコミュニケーションが重要だと考えていたため、在日米軍・自衛隊と地方公共団体を結ぶ役割を担う地方防衛局の業務に魅力を感じて志望しました！

現在は、地方公共団体の方々のニーズや考えを把握し、地方との信頼関係を築きながら働くことができることに地方防衛局の職員としての大きなやりがいを感じています。

◎今までで一番印象に残っていること

104訓練移転に伴う米軍の地域へのボランティア作業に同行したことです。カタコトの英語とカタコトの日本語が飛び交う現場でしたが、無事に作業が終わることができました！

米軍がお土産で持ってきてくれたお菓子が激甘だったことも印象深いです（笑）

◎職場の雰囲気

業務で困ったことがあった際、縦(上司)にも横(若手)にも相談しやすい環境が整っています！繁忙期は、班の垣根を越えて忙しい部署をサポートすることで誰かに業務が集中しすぎることなく乗り切っています！また、有志でのボーリング大会等も行われ、和気あいあいとした職場です。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

有休消化の積極的な呼びかけが上司からある等、ワークライフバランスに職場全体で取り組んでおり、とても働きやすい職場だったことです！

◎現在の業務内容

中国四国防衛局管内での在日米軍の訓練の調整や在日米軍施設及び区域の提供・返還手続など、在日米軍、周辺地域、自衛隊との連絡調整に関わる業務を幅広く行っています。自分の仕事が国家間の取り決めに繋がることもあり、やりがいのある仕事だと感じています。

◎地方防衛局でのやりがい

米軍の訓練内容の説明や閣議決定された内容のお知らせなど、周辺地域の方々に一番近い場所で防衛行政に携わっていると実感しています。在日米軍と地方公共団体との間に立つことも多く、意見の擦り合わせに頭を悩ませることもありますが、両者が納得いくよう調整できたときには、防衛行政の一端を担えていると感じられます。

◎今までで一番印象に残っていること

着任して最初の在日米軍の訓練です。「訓練中は予期せぬ事態が起こり得る」とは聞いていましたが、この訓練でもこれまでに例のないアクシデントが発生しました。至急、状況把握と今後の対応策の検討を行う必要がありましたが、米軍・自衛隊の担当者の方々と日頃からやり取りがあり関係が築けていたため、臨機応変に対応することができました。

◎地方防衛局のおすすめポイント

日本には多くの自衛隊や在日米軍の基地等がありますが、その地域には「人」がいて、その方々の「生活」があり、自衛隊や在日米軍が活動を行っていくためには周辺地域の方々の御理解が欠かせません。地方防衛局では、地域に根差した場所から国防を支えることができ、他の組織にはないやりがいを感じることができます。

◎職場の雰囲気

和気あいあいとした雰囲気、自分一人で解決できない問題があっても周りの方々に相談しやすいため、安心して業務に取り組むことができます。同期とは週1回ランチに行っており、業務の息抜きになっています。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

フレックスタイム制、早出遅出勤務、育児短時間勤務などの制度が整っており、柔軟な働き方ができることです。



(所 属) 中国四国防衛局企画部
地方調整課連絡調整係
(採用試験名) 一般職 (大卒程度) 行政
2021年入省

★繁忙期

忙しい時期：2～3月、8～9月
在日米軍の訓練が年に数回あり、訓練前の時期は米軍との調整や地方公共団体への連絡等で忙しくなります。

★休暇

業務の状況をみながら、計画的に休暇を取得しています。
夏季休暇には友人と台湾旅行に行きました！

周辺環境整備課

障害防止対策事業

自衛隊や在日米軍の活動による演習場内の荒廃等により、周辺地域に与えている障害を防止又は軽減するため、河川改修や砂防ダムを設ける等の障害防止工事を行う地方公共団体等に対し、助成を行います。

訓練により演習場が荒廃



演習場の地形が変化することで、河川の水量が増加し、冠水被害のおそれ。

土砂の流出



演習場から土砂等が流出し、大雨時に土石流発生のおそれ。



補助額
約98億円



道路改修等事業

自衛隊や在日米軍の活動や防衛施設の設置等により発生する障害を防止するため、地方公共団体が道路について必要な工事を行うときに、その費用の全部または一部を補助することができます。



補助額
約4億3千万円



歩行者の危険が解消！

民生安定施設の助成

防衛施設の設置又は運用により周辺住民の生活や事業に及ぼす影響を軽減するため、地方公共団体などが行う公園、体育館、消防施設などの生活関連施設や農林漁業施設などの事業経営の安定に寄与する施設の整備に対し、助成を行っています。



消防庁舎



公園



運動施設（体育館）

特定防衛施設周辺整備調整交付金

自衛隊等のジェット機が離発着する飛行場及び砲撃などが行われている演習場など、特に周辺地域の生活環境又は地域開発に影響を受けている市町村の公共用施設の整備（ハード事業）又はその他の生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施のための事業（ソフト事業）に対して交付しています。

ハード事業の例



デジタル教科書等貸借事業

小中学校にパソコン等を整備し、授業でのICT活用など、教育の情報化推進



プール整備事業

小中一貫校として小学生の身体能力にも対応できるよう旧中学校のプールを改修

ソフト事業の例



子ども医療助成基金事業

子どもが必要とする医療を安心して受けられるよう、医療費の一部を支給



（所 属）北海道防衛局企画部
周辺環境整備課道路係
（採用試験名）一般職（高卒者）事務
2022年入省

◎現在の業務内容

北海道内において、自衛隊等の機甲車両その他重車両の頻繁な通行など、自衛隊等の行為または防衛施設の設置・運用により生ずる障害の防止等のため、防衛施設周辺地域の生活環境等の整備として道路の舗装や改修工事に係る補助事業の審査等を行っています。

◎地方防衛局でのやりがい

道路整備後の地域住民の方へのアンケートで「凹凸が解消され、走行しやすくなった。」「道路の亀裂や陥没、水たまり等が除去され、安全に通行できるようになった。」など、嬉しい意見をきくことができた時にやりがいを感じます。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

入省前は一人一人が黙々と仕事をするお堅いイメージを持っていましたが、実際にはどの部署も穏やかな雰囲気の仕事をしていました。また、仕事とプライベートのメリハリがしっかりしていると感じます。

★出張頻度

7月～12月にかけて、計17回出張がありました。道央（千歳市）・道北（上富良野町）・道東（別海町）・道南（八雲町）などほぼ道内全域へ出張に行きました。

★休暇

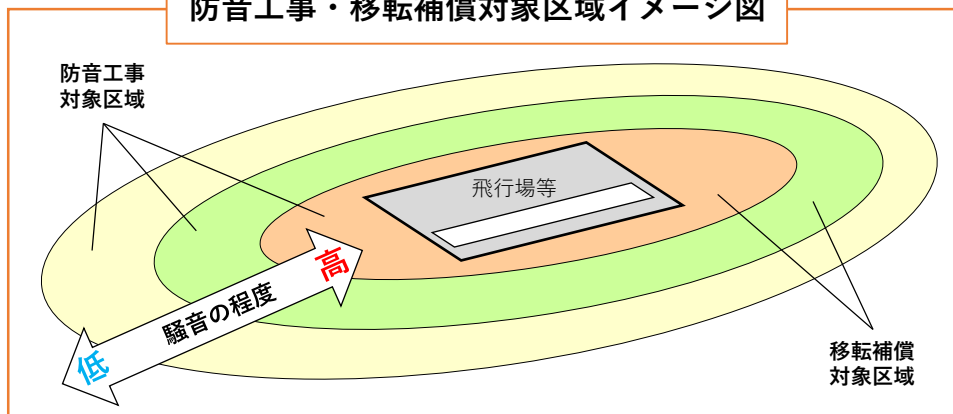
2023年の年休取得日数：18日
夏季休暇は地元へ帰省し、家族や友人と過ごしました。

住宅防音課・防音対策課

防音事業（住宅防音・一般防音）

航空機などが頻繁に離着陸する飛行場（航空基地）や演習場で発生する砲撃音等の騒音の障害を防いだり、軽減するため、対象区域内の住宅や、市町村などが行う小・中学校などの教育施設、保育所などの社会福祉施設、病院などの医療施設の防音工事に対して、助成を行っています。

防音工事・移転補償対象区域イメージ図



住宅防音工事の例



防音サッシに取替え
エアコンの設置



一般防音工事（小中学校、幼稚園、病院など）の例



小・中学校



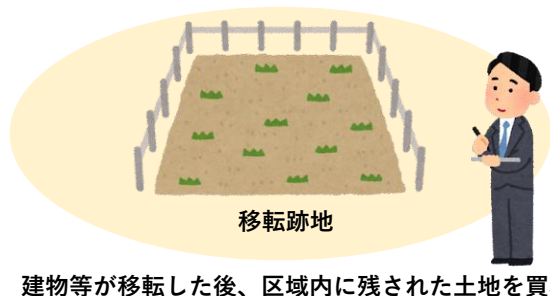
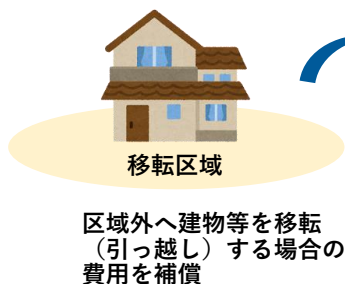
認定こども園



病院

移転措置事業

基地等により近い地域で、航空機などの騒音が著しい区域からの移転を所有者が希望する場合は、住宅をはじめとする建物等の移転補償や建物等に付帯する土地の買い入れを行っています。



◎現在の業務内容

私は、嘉手納飛行場や普天間飛行場の運用に伴う航空機による騒音の障害を防止又は軽減するための住宅防音工事の助成に関する業務を行っています。主に、住宅防音工事手続きに必要な書類等を提出していただき、工事区分や内容が合致しているか審査する業務を担当しています。地方公共団体や住民の方々との事業内容の調整等が多いため、自分の担当した事業の成果を直に感じることができ、やりがいを感じています。

◎今までで一番印象に残っていること

住宅防音事業に係るパンフレットに記載された内容について、住民の方からの問い合わせがあった際はわかりやすく説明することを心がけています。実際に、住民の方から「丁寧に説明してくれてありがとう」と言われたことが印象に残っています。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

入省する前は、主として米軍施設移設に係る仕事だと思っておりましたが、補助金業務や補償業務等の多岐にわたる業務があることに驚きました。今後も、様々な業務を経験し、スキルアップできると思いました。

◎職場の雰囲気

毎日、明るい雰囲気です。業務で困ったことがあれば、上司や同僚にすぐ相談できる環境なので安心して業務に集中できます。

★出張頻度

基本的には、局内での業務になりますが、年に5回ほど、工事の中間確認や完了確認のため出張に行きます。

(所 属) 沖縄防衛局企画部
住宅防音課住宅防音第3係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2020年入省

★休暇

2023年の年休取得日数：20日

先輩や同期と休暇を合わせて、趣味であるゴルフに行くこともあります。

◎現在の仕事内容

飛行場や演習場周辺に住んでいる方に対して住宅防音工事の補助金を交付する業務を行っており、主に住宅防音工事の設計図面が仕方書通りに設計されているかの審査を担当しています。

工事完了後は完了確認のため住宅に伺ったりするなど住民の方と直接やり取りする機会が多く、後日感謝の手紙をいただいたことがあり、その際は非常にやりがいを感じました。

◎今までで一番印象に残っていること

日米豪の共同訓練の支援要員として参加したことです。私はその中で有事後の補償に関する会議に参加し、議事録の作成などを行う業務を担当しました。普段関わることがない米豪軍人と交流する機会もありとても貴重な経験をすることができました。

◎地方防衛局のおすすめポイント

様々な仕事があることです。採用2年目のため、住宅防音しか担当したことがありませんが、業務内容が幅広いので、違う部署に異動すると新鮮な気持ちで仕事に取り組めると思います。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

採用以前は事務作業ばかりある堅いイメージをもっていました。地域住民の方と接する機会が多く、様々な人と交流ができる職場でした。分からないことは上司に気軽に質問できる雰囲気があり、一つの課題を複数で話し合うことで自分にはなかった考え方を知るきっかけにもなります。

★出張頻度

月に最低1回はあります。訓練支援のような長期出張もありますし、防音工事の完了確認で個人宅に行く場合もあります。

◎現在の仕事内容

基地周辺地域に所在している住宅の騒音障害を軽減するために行う住宅防音工事に対して、補助金を交付する事業を担当しています。自衛隊の活動を円滑に実施できるよう、周辺住民の皆様の負担を軽減し、ご理解とご協力をいただくための職務です。自分が手続きを担当した防音工事が完了したことを確認したときや、防音工事を実施した住民の方から感謝の言葉をいただいたときにはやりがいを感じました。

◎地方防衛局のおすすめポイント

自衛隊の活動全体を支えられることです。陸海空関わらず、全体の役に立てていることを実感することができます。また、比較的大都市で勤務することができ、お昼休憩や休日にも充実させることができるのでおすすめです。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

防衛省は自衛隊のイメージが強く、厳しい職場をイメージしていましたが、今の部署での業務では自衛官と関わることはほとんどありません。また、どこの部署も穏やかな雰囲気だったことです。日頃から上司や同僚に気軽に相談しやすい環境なので、安心して業務に取り組むことができます。若手職員も多いため、仕事のことはもちろんプライベートのことも話しやすい雰囲気です。

★繁忙期

年度末

工事完了確認や支払い等の業務が増えるためです。



(所 属) 東北防衛局企画部
防音対策課住宅防音第2係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2022年入省

★出張頻度

年に2～3回程度です。防音工事を実施する住宅に実際に現地調査に行きます。



(所 属) 北海道防衛局企画部防音対策課
住宅防音第1係
(採用試験名) 一般職(大卒程度)行政
2022年入省

管理部

業務課

事件・事故対応及び調達業務

在日米軍による事件・事故などが発生した際の初動対応として、迅速かつ正確な情報収集及び本省や関係する地方公共団体などの各機関へ情報伝達を行っています。また、事故等によって身体や財産に損害を与えた場合には、被害者に対して損害賠償などを行っています。

他にも、米軍が訓練を実施する際に、米軍からの要求に基づき、訓練で米軍が必要とする車両や事務用機器などの必要な物資等について、米軍に取扱い業者を紹介したり、または局が米軍に代わり調達するなどの調達の支援も行っています。



交通事故の被害車両の損害状況確認



事故状況の調査（距離測定）

施設補償課

漁業補償

自衛隊や在日米軍は海上でも演習や訓練を行います。その際には、一定の水域で漁船の操業禁止や制限をすることがあります。地方防衛局ではこの禁止や制限により生じた損失を漁業を営んでいる方に、補償しています。

訓練水域で
漁業者が操業不能



水域への立ち入りを制限した訓練等

訓練等により
生じた損失を補償



基準に基づき損失額を算定

周辺補償

自衛隊又は在日米軍による航空機の頻繁な着陸その他の行為により、農業・林業・漁業などを営んでいた方が事業経営上の損失を受けたときは、その損失の補償も行います。

施設取得課・施設管理課

防衛施設の取得・管理（施設取得課・施設管理課）

自衛隊・在日米軍が防衛施設として使用するための土地の取得や借上げを行っています。また、取得した土地について、境界柵の設置、測量の実施、面積等を台帳に記載等の管理を行っています。



防衛施設用地の取得・管理



防衛施設の測量

緑化対策事業（施設管理課）

防音対策課の移転措置事業（p.9）で買い入れ、国有地となった土地（周辺財産）は、騒音の著しい地域に所在していることから、周辺住民の方々の生活環境の向上を図る一環で、緑地帯その他の緩衝地帯として植栽などの整備を行っています。

また、雑草や樹木が繁茂すると、航空機の離発着にも影響を及ぼしたり街の景観を損なうことがあるため、地方防衛局では、定期的に除草や樹木伐採、せん定を行うなど、周辺財産の適正な管理に努めています。



緑地帯として植栽



グラウンドゴルフや野球場等の基盤となる敷地造成や芝張り等の整備もを行っています

公園的施設として整備

◎現在の仕事内容

自衛隊員の福利厚生を充実させるため、国有財産法等に基づく行政財産の使用許可を行っています。また、航空祭や記念行事において、来場者・地域社会との交流や融和を図るため、屋台の出店者への使用許可も行っています。年間で数百件に及ぶ行政財産の使用許可を処理しますが、不備なく完了できたときは達成感があります。また、国防の最前線で勤務する自衛官の支えになっていると感じます。

◎志望動機

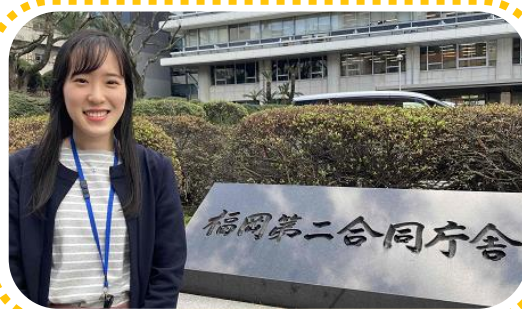
防衛省に勤務していた親族がおり、自然と防衛に興味を持ったためです。また、人の役に立つ仕事に就きたい思いがあり、地方防衛局は、自衛隊・在日米軍だけでなく地域と密着しながら業務を出来る点に魅力を感じました。

◎地方防衛局のおすすめポイント

業務調整等で米軍基地や自衛隊施設へ立ち入る機会もあり、国防をより深く感じることが出来ます。九州防衛局の管内である長崎県佐世保市には、日本の主な米軍基地の一つである佐世保海軍施設等があり、業務調整などで立ち入った際には、アメリカの雰囲気を感じることが出来ます！

◎今までで一番印象に残っていること

以前の部署で局長秘書として、幹部のスケジュール調整及び管理を担当していました。上司のサポートのもと九州防衛局のスムーズな業務運営に携われたことは、貴重な経験となり今の自信に繋がっています。



（所 属）九州防衛局管理部
施設管理課行政財産管理係
（採用試験名）一般職（高卒者）事務
2019年入省

★繁忙期

1～3月
使用許可の件数が冬に集中するため、特に忙しいです。



◎現在の仕事内容

南関東防衛局管内に所在する米軍施設の境界の確認や米軍への財産の提供や返還に係る対応など、米軍施設の財産管理に関する業務を行っています。米軍の財産に関わる業務は地元や住民の方々の機微に触れる内容であり、理解を得ることが何よりも重要となってきますので、こういった業務を行う際には局内各課と連携して業務にあたっています。

◎地方防衛局でのやりがい

自分が担当している施設や業務が地元メディアに取り上げられている事がしばしばあります。

そうした報道を見るたびに自分が日々行っている業務が地域に大きな影響を与えている事を感じ、自らに課せられた使命や責任を再認識すると共にやりがいを感じます。国家というスケールの大きい仕事を抱えながら、尚且つ、地域に根差した業務や働き方ができる点が他の組織にはない地方防衛局ならではの利点だと思っています。

◎今までで一番印象に残っていること

昨年12月に北富士演習場にて行われた米軍による実弾射撃訓練の支援が印象に残っています。普段あまり立ち入る事のない基地へ立ち入ることができ、珍しい装備品を直に見ることができました。

また、数日間泊まり込みで現地支援にあたることで基地のある街の暮らしぶりを体験でき、地方防衛局の役割や意義を改めて実感することができました。

◎地方防衛局に入ってみて驚いたこと

防衛省という残業が多いイメージが強かった為長時間労働を覚悟して入省しましたが、ワークライフバランスの観点から定時退庁や弾力的な休暇の消化が推奨され想像していた以上に働きやすい環境だった事に驚いています。年次休暇も業務との折り合いはもちろんありますが、基本的には申請すればいつでも取得でき祝日と繋げて取得する事も容易であるため、3日以上連休も作りやすくプライベートの時間を確保しやすいです。

◎職場の雰囲気

国家公務員、そして防衛省という事で非常に厳格な雰囲気を想像していましたが、入省してみると同年代の若手職員が多いこともあり、職場の雰囲気は非常に和やかで業務の相談や雑談が気軽にできます。

(所属) 南関東防衛局管理部
施設管理課提供管理第4係
(採用試験名) 一般職(大卒程度)行政
2023年入省

★繁忙期

年度末

防衛省が他機関に貸付けている国有財産の使用許可の更新を新年度前に行わなければならない、帰りが遅くなる日もあります。

★出張頻度

2週間に1度程度

担当している米軍施設が一部返還される予定であることなどから他係と比べて出張が多いです。局にいと中々目にできない光景を見ることができたり少し遠くに出張に行った際にはご当地の名物も食べられたりと、出張の醍醐味も味わえます。

◎現在の仕事内容

自衛隊施設や宿舍の賃貸借契約業務に携わっており、主に要求元の部隊より提出される契約依頼文書の審査や契約相手方との調整及び賃料の支払に関する業務を行っています。業務を行うにあたり、一般的な賃貸借契約と国の賃貸借契約では異なる点が多々あることや、北関東防衛局と部隊で所管範囲が異なるため、業務分担を行っていることを契約相手方にご理解いただくことが重要であることを認識し、業務に励んでいます。多くの自衛隊施設及び宿舍を契約しているため、賃料の支払時期になると作業が多くなりますが、手続きがすべて完了した時は、達成感を感じます。

◎志望動機

日々、国内外で活躍する自衛隊をみて、活動を支援する仕事に就きたいと考えたとき、地方公共団体や地域住民の方々と調整し、国防に貢献できる地方防衛局の業務に興味をもったため、志望しました。

◎今までで一番印象に残っていること

入省時はコロナウイルスが流行っていたため契約する物件の現地確認は行っておらず、書類上でしか契約相手方や部隊と関わりがありませんでした。初めて契約する物件に出向き現地確認を行い、相手方へ契約内容の説明をし、質問等に対応した時に、隊員の生活に直結する仕事をしていると改めて実感できたことが印象に残っています。

◎職場の雰囲気

入省前に想像していたよりも、女性職員が多く、仕事以外の事でも相談しやすい環境のため働きやすいです。また、業務内容で気になることを1つ質問すると10返答してくれる上司が職場に多いため、日々学びが多く、相談がしやすい職場です。

★休暇

2023年の年休取得日数：13日

GW、夏季休暇及び年末年始は、地元へ帰省しました。

★繁忙期

4～6月

自衛隊施設及び宿舍の賃料の支払手続きがあるため。

(所属) 北関東防衛局管理部
施設取得課賃借契約第4係
(採用試験名) 一般職(高卒者)事務
2022年入省

★出張頻度

昨年度は9回

新規契約する相手方への契約内容説明や、契約に係る業務調整を部隊と打合せするため、出張をしました。



調達部

調達計画課・事業監理課・建築課・土木課・設備課

「防衛施設」の計画・設計・建設はその特殊性から地方防衛局の防衛技官が主体となっています。
地方防衛局の技官は計画から設計、建設までの全てに携わることができます。

1. 施設計画

実際に施設を使用する自衛隊や在日米軍の要求に基づき、防衛施設の配置の検討や、建物規模、概算金額などをまとめた施設計画を作成する必要があります。このとき、地方防衛局で勤務する技官は調達計画課が主となり、技術的な知見に基づき、ユーザーである部隊のニーズを具現化するための協力を行います。



2. 調査・設計

調査・設計の段階では施設計画に基づき、周辺環境への影響や、建物の重さに地盤が耐えられるかなど調査するために地方防衛局の技官がユーザーとの調整を実施し、民間企業に測量や土質調査等を依頼します。そして、その調査結果を踏まえて設計業者と契約を締結、各種設計基準を用いて防衛施設の設計を行い（規模の小さい工事は、自ら設計を行うこともあります。）、工事図面・数量書を作成し、各種法定手続きまで実施します。



3. 積算

工事図面・数量書を基に工事費（材料費・施工費）を積算していきます。特殊な材料等の場合は見積りを専門業者へ依頼する場合があります。積算に係る基準も多岐にわたるため、日々勉強が必要です！

4. 工事

作成した工事図面等の設計図書に基づき、入札行為を経て、契約を締結し建設工事を実施します。施工業者が設計図書どおりに建設工事を実施しているか実際に工事現場に赴いたり、施工業者から提出された工事書類を確認し、品質や規格が基準に達しているかどうか工事監督を行います。



5. 完成検査・アフターフォロー

防衛施設が完成すると、事業監理課にて完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。完成した防衛施設の維持・管理・修繕は各ユーザーが行いますが、何らかの不具合が生じた場合、必要に応じて事業監理課が各部隊との調整を行います。



調達部で携わる防衛施設の一例



飛行場施設



格納庫

もっと詳しく知りたい方はこちらから
技術系の採用パンフレットを
チェックしてみてください！



キャリアパス

係員



(九州防衛局総務部総務課企画係)

◎業務内容

情報流出の防止に関する業務や、全職員が使用するOAシステムの管理・運用、局内の定員の要求、局内の総合的な調整など多岐にわたる業務を行っています。

◎地方防衛局でのやりがい

OAシステムの管理・運用や、局内の定員の要求など、局内全体に係る業務に携わることができる点にやりがいを感じています。局内全般の知識を身につける機会もあり、また職員と直接コミュニケーションをとりながら業務を行うため、自身の成長や人の役に立つ実感を味わえます。

◎苦労したこと

局内の調整は、上手くいかないことも多く日々苦労しています。その一方で、他の課の職員とも関わることができ、多くの方に助言をしていただけるため、とても勉強になります。係長や補佐、課長の助けを借りながら、日々頑張っています。特に印象に残っているのは、今年度から情報セキュリティ強化の一環で始まった局OAシステムの運用に係る申請・認証業務に携わったことです。手探りではありましたが、数か月にわたってセキュリティに関する6つの文書を作成しました。最終的に、九州防衛局の全職員が使用している局OAシステムの運用承認を取得でき、防衛本省への報告が完了したときは、非常に達成感を感じました。

◎職場の雰囲気

入省1年目でも一定の裁量のある仕事を任せていただき、非常にやりがいを得られ、成長していくことができる職場です。上司とのコミュニケーションも取りやすく、問題が起きても相談しやすい環境です。

本省で勤務する係員



(整備計画局提供施設計画官付
総括班係員)

◎業務内容

課の第一連絡窓口として、国会対応や議員要求に係る関係部署との総合調整や課内の庶務業務を担当しています。人事関係や文書管理、秘密保全などにも触れることができ、広く知識を蓄えられる業務かなと思います。

◎本省勤務で苦労したこと

まずは一つ一つの課の大きさに驚きました。現在は約60名の課員に対して各種依頼や連絡・管理を行っており、「本省」という組織、その規模の大きさを肌で感じました。更に、本省ならではの国会対応や議員要求に対する調整も加わり、着任当初はてんやわんやの状態でした(笑)そういった環境に置かれることで、上司や同僚と連携を取ることや、自分で考え、仕事のやり方を工夫していくことの重要性を改めて感じております。

◎局から本省にきて感じる点

地方防衛局は関係地方公共団体との調整の架け橋という点ではまさに最前線とも言える環境で、同じ公務員と言えどもさまざまな職種の方々と触れ合ってきました。その際に気をつけていたことは、相手の立場に立って一緒に物事を考え、問題意識を共有すること、分け隔てなく丁寧に接することの2点です。この2点を本省勤務においても心掛けた結果、課員だけでなく他部署の方々とも良い関係を保ちながら仕事をこなせております。

◎地方防衛局のおすすめポイント

地方防衛局は、防衛省職員が地方公共団体や住民の方々などのかかわっているのか、どのように施設を整備しているのか、具体的に見聞し、体験できる唯一無二の職場です。

入省・係員

係長

育児休業を取得した職員



(沖縄防衛局企画部周辺環境整備課
障害防止係)

育児休業の取得回数

→1回

育児休業の取得期間

→約1年9か月

現在利用している制度

→フレックスタイム制

◎育児休業を取得しての感想

初めての子育てで大変なこともありましたが、育児休業中は子供の成長を側で見守ることができ、また育児の悩みを相談できる友人もでき、とても貴重な時間を過ごすことができました。産前休暇から数えると約2年休みをいただき、久しぶりの仕事に慣れるまでに時間はかかりましたが、育児や家事とはまた違った充実感や達成感を仕事から感じています。

◎職場の雰囲気について

体調不良のため育児休業前から、長期で休みをいただき心苦しかったのですが上司や同僚から温かい言葉をいただいたり、妊娠に係る制度について教えていただいたり、また安産祈願のお守りをいただくこともあり、とても温かくサポートしていただきました。復帰後はフレックスタイム制を利用し子供の送迎や行事に合わせて出勤退勤時間を調整しています。柔軟に働ける制度や周囲の理解もあり、なんとか育児と両立できています。

繁忙期は様々な業務が重なり忙しいですが、関係部署と一緒にバーベキューをしたりボーリング大会が開催されたりとメリハリのある職場です。

係長



(近畿中部防衛局総務部総務課
人事係長)

◎業務内容

学生等のみなさんの採用に関する業務をはじめ、当局職員の人事評価や研修等に関する業務について、4人のチームで連携して取り組んでいます。

◎係長になって苦労したこと

苦労かは分かりませんが…より高いレベルの実践力が求められるのではないのでしょうか。採用されて間もない頃は、とにかくフットワークを大切にしていたのですが、今はどのように行動すれば良い結果を生み出せるかということをやより意識しています。

◎こんな人いいな！

簡単な表現ですが、「素直」な人は、魅力的だと思います。役所の仕事は、個人プレーではなく、チームプレーです。チームの連携を最大限発揮するに当たっては、信頼関係を築くことが大前提であり、そのためには、例えば、壁に直面した際に自分を誤魔化さない(何となくで思い過ぎない、自分を大きく見せない)といった素直な姿勢が重要だと思います。

◎地方防衛局でのやりがい

単に「地元調整」と言っても、各地域において様々な暮らしがあるため、画一的な手法はありません。地元の声にしっかり耳を傾け、その地域の実情に合わせた調整を行うこと、言い換えると、調整の幅が無限に広がっていることがやりがいの1つだと思います。

課長補佐



(東北防衛局総務部会計課課長補佐)

◎業務内容

主に局全体の予算管理を行っている総務係、局職員の給与や出張旅費の手続きを行っている会計係、物品の管理などを行っている管理係の3つの係を担当しています。

◎課長補佐として心掛けていること

職場は一日の大半を過ごす場所なので、メンバーにとってなるべくストレスのない環境作りを心掛けています。

◎職場の雰囲気

勤務時間中は各々仕事に集中し、繁忙期以外は定時になったらスパッと帰宅することが多いです。定時退庁日の設定や、月1日以上休暇を取るよう呼びかけがあるなど、ワークライフバランスの充実のために積極的な取組が行われていると感じます。

◎地方防衛局でのやりがい

約防衛省・自衛隊というと、皆さんは迷彩服を着た自衛官を思い浮かべることが多いと思いますが、地方防衛局では我々事務官、技官が主体となり、各地域の最前線で活躍できることが最大の魅力だと思っています。

◎今までで一番印象に残っていること

新型コロナウイルス感染症対策として防衛省・自衛隊が設置・運営した自衛隊大規模接種会場に勤務したことです。経験のない現場で緊張しましたが、スムーズなオペレーションに「さすが自衛隊」という声を聞いた時は、勤務員として誇らしい気持ちになりました。

◎こんな人いいな！

約束を守る人です。時間を守る。締め切りを守る。決め事を守る。簡単なことですが、信頼関係を築いていく上でとても大事なことだと思っています。

課長



(東北防衛局総務部総務課長)

◎業務内容

総務課は、「総務」「企画」「人事」「厚生」など、東北防衛局の職員が円滑に業務を行うための縁の下の力持ちのような課です。部下は23名になりますが、総務課長として、これらの業務全体をマネジメントしています。

◎課長として心掛けていること

業務の「種類」と「量」が多いため、自分のタイミングで業務を進めていくことが困難なので、普段からいろいろな情報に目を通し、アンテナを張り、いかなる状況にも対応できるよう心掛けています。

◎今までで一番印象に残っていること

課内で新型コロナウイルス感染症が蔓延した際に、感染拡大を防ぐため、テレワークによる在宅勤務などあらゆる対策を講じて、業務が滞ることなく業務が進められたことです。

◎地方防衛局でのやりがい

係員時代に補助金を関係自治体に交付する周辺対策業務を担当し、長い月日が経過した今でも、自分が担当した公園や建物などが地元の方々に利用されていることをうれしく思います。

◎職場の雰囲気

総務課は一見地味な部署と思われがちですが、あらゆる部署とのつながりがあるのが特徴の一つです。普段から他課の職員と接する機会が多いため、コミュニケーションスキルやスケジュール管理スキルなどが磨かれるのも魅力の一つです。職員同士のコミュニケーションが活発なので、困難な仕事が増えても笑いに変えて乗り越えていくような明るい職場です。

◎こんな人いいな！

シンプルに深く考え、思考を整理することが出来るような人が、様々な課題にもうまく対応できるのではと思います。

課長補佐

課長・室長

部長・部次長

部次長



(九州防衛局管理部部次長)

◎業務内容

自衛隊や在日米軍が本来の目的を果たすためには、普段から訓練することが重要です。しかし、その活動により何らかの障害、例えば基地周辺で騒音が発生した場合は騒音防止事業を実施し、事故が起きた場合には、被害者の賠償請求補償をしたりします。防衛施設という基地が抱える問題を一つ一つ地域のために解決していく仕事、安全保障のための潤滑油と言ってもいいと思います。

◎部次長になって苦労したこと

個人的にはまだ歳を取っていないと思っていますが、やはり、部下を育てる、育てなければという思いを最近では念頭に置いています。山本五十六閣下の「やってみせ 言って聞かせてさせてみて ほめてやらねば人は動かじ」。良い言葉ですがなかなか難しいものです。

◎地方防衛局でのやりがい

我が国を取り巻く安全保障環境は厳しくなっているとよくニュースやテレビで耳にしますがその通りなのです。この環境に対応するには防衛力を強化する必要があり、そのために基地強化や装備品を新しく導入することになります。この際に、私たち地方防衛局職員が関係する市町村の行政機関や地権者に対して説明し、理解してもらうことになります。民間企業では代替がきかない仕事です。

◎職場の雰囲気

防衛省だからといって、戦闘服のような自衛隊の制服で勤務ということは全くなく、この試験で採用される方は皆、事務官という扱いになりますので私服勤務で、普通の公務員と全く変わりません。もちろん雰囲気も全く同じですよ。成功してうれしい時、失敗してちょっと悲しい時同僚と飲みに行く、どこも一緒です。

◎メッセージ

このパンフレットを見ている方々すべて学生の皆さんとは限りませんが、一つ言わせてもらえれば、今、時間があるうちに、自分に投資することをお勧めします。趣味を一つ増やすことでもいいです、新しい科目の勉強をしたり、英会話や資格を取るのもいいでしょう、旅行に行きまくる、筋肉トレーニングに時間をかけるなどです。働き始めると新しく何かを始めることに躊躇しがちです。時間のある今のうちに自分に投資し、それが勤務時間を外れた際の自分の時間を有意義にしてくれるでしょう。もちろん仕事にも身が入るというものです。ガッツ。

Q 体力を使う訓練等がありますか？

A 体力を使う訓練は全くありませんのでご安心ください。「防衛省職員＝自衛官」と思っている方も多いかと思いますが、わたしたち事務官・技官は自衛官のように体力錬成や戦闘訓練を行うことはありません。他省庁や市役所等に勤務する一般の公務員と同じです！

Q どのような研修制度がありますか？

A 入省後にはその年に防衛省に入省した職員が全員受ける合同初任研修があります。また局によりますが管内の自衛隊施設の見学などの研修が用意されています。地方防衛局では入省後に1か月学校などに入り研修を行うことはありません。実際に自分の担当業務につきながら仕事を覚えていきます。もちろん上司や年齢の近い先輩が教えてくれるのでご安心ください！
その後は、係員級研修、係長級研修など役職に応じた研修があり、これらの研修を通じ防衛省職員が身につけておくべき知識、スキルが磨かれます。

Q 業務で英語が必要になることはありますか？

A 在日米軍との調整など、業務によっては英語が必要となりますが、語学能力を有する専門職職員（防衛省専門職員採用試験で採用された職員）が対応するので英語が話せなくても大丈夫です！また、専門職以外の職員でも英語が話せる方は通訳としての業務などを担当し、活躍できる場があります。

Q 人事異動はありますか？希望は通りますか？

A 概ね2～3年に1度のサイクルで人事異動があります。
採用された局内での異動（例えば、隣の係への異動や他の部への異動）も人事異動の1つですし、本人の能力や適性、組織のタイミングによって市ヶ谷にある本省への異動することもあります。
希望については年に1度人事異動についての意向調査がありますので、そこで伝えていただくことができます。ただ、大きな組織なので必ずしも全員の希望が通るわけではありません。

Q どのような人材が求められていますか？

A 地方防衛局にはこの採用パンフレットで紹介している以外にもさまざまな仕事がありますので、どのような仕事にも好奇心や積極性をもって取り組める方に入省してほしいと思っています。採用に関しては、学歴（出身大学や高校など）や性別、既卒などにとらわれることはありませんのでご安心ください。人物本位での採用を行っています。また、入省前から防衛省・自衛隊のことに詳しい必要は全くありません。入省後に徐々に知識を身に付けていただければと思います。

Q 詳しい採用情報はどこで見れますか？

A 防衛省ホームページの「採用情報」にて、説明会などの情報を掲載しています。ぜひチェックしてみてください。

HP ↓



X ↓



Instagram ↓



MOD.SAIYOU

各種制度

給 与

採用時の給与は採用される試験区分、経歴、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者で埼玉県さいたま市（北関東防衛局）に勤務した場合の一例です。

採用区分	適用俸給表	採用時の給与例
一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一） 1 級 2 5 号俸の場合	225,630円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一） 1 級 5 号俸の場合	191,590円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一） 1 級	約215,000円～ 約270,000円

注：一般職試験（社会人試験（係員級））の額は、高校卒業後、30歳で採用された場合の例ですが、採用前に従事した職務等の内容・期間の長短等の経歴により異なります。

諸手当

- 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある職員に対して月額 6,500 円ほか
- 住居手当：賃貸・借家居住者等に月額最高 28,000 円
- 通勤手当：交通機関等利用者に 1 か月最高 55,000 円まで実費支給
- そ の 他：地域手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当等
- 期末・勤勉手当（賞与）：俸給などの 4.5 ヶ月分を年 2 回（6・12 月）に分けて支給。

育児休業等

防衛省では、他の国家公務員同様に産前・産後の特別休暇のほか、子が 3 歳になるまでの間、育児休業を取得することができます。

また、地方防衛局では女性職員だけでなく、男性職員の育児休業取得者も増えてきています。

【その他の両立支援制度】

- ・産前休暇・産後休暇
→出産予定日の 6 週間前（多胎妊娠は 14 週間前） から出産後 8 週間を経過する日まで
- ・配偶者の出産特別休暇（男性職員）
→妻の出産の付き添いなどのため 2 日の範囲内
- ・育児参加のための特別休暇（男性職員）
→妻が出産する場合に、その出産に係る子または就学前の子を養育するため 5 日の範囲内
- ・子の看護のための特別休暇
→就学前の子が急な発熱などの際、看護するため 1 年で 5 日の範囲内

休暇等

- 年次休暇：年 20 日の年次休暇が付与。（4 月 1 日採用の場合、採用 1 年目のみ 15 日付与。残日数は 20 日を限度として翌年に繰り越し可能）
- 病気休暇：怪我や病気にかかった際に療養に必要な期間付与。
- 特別休暇：夏季・年末年始・結婚・出産（産前・産後）・忌引・子の看護等
- 介護休暇：職員が親族等を介護するために必要な期間付与。

※法律の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

北海道防衛局

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西12
札幌第3合同庁舎
☎011-272-7578



東北防衛局

〒983-0842
宮城県仙台市宮城野区
五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎
☎022-297-8209



北関東防衛局

〒330-9721
埼玉県さいたま市中央区
新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
☎048-600-1800



南関東防衛局

〒231-0003
神奈川県横浜市中区
北仲通5-57
横浜第2合同庁舎
☎045-211-7133



近畿中部防衛局

〒540-0008
大阪府大阪市中央区
大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館
☎06-6945-4952



東海防衛支局

〒460-0001
愛知県名古屋市中区
三の丸2-2-1
名古屋合同庁舎第1号館
☎052-952-8221



中国四国防衛局

〒730-0012
広島県広島市中区
上八丁堀6-30
広島合同庁舎4号館
☎082-223-7105



九州防衛局

〒812-0013
福岡県福岡市博多区
博多駅東2-10-7
福岡第2合同庁舎
☎092-483-8811



沖縄防衛局

〒904-0295
沖縄県中頭郡嘉手納町
字嘉手納290-9
☎098-921-8131

